



京都部会(第 26 回)

日 時: 2014 年 10 月 3 日(金) 19:00~21:00

場 所: 同志社大学 良心館

参加者: 篠原総一(同志社大学)、下村和平(山城高校)、奥村光太郎(龍谷大学)、河原勝彦(久御山
中学校)、西村理(同志社大学)、上畑直久(京都市総合教育センター)、川上敏和(同志社大学)、
絹川温子(同志社大学)【順不同】

【内容要旨】

- (1) 経済教育ネットワークの篠原総一代表者から 8 月に実施された「先生のための夏休み経済教室」の報告がなされた。その経済教室で配布された資料などを報告者が希望すれば、ホーム・ページに立ち上げるかどうかを検討する旨の発言があった。
- (2) 次に、11 月 15 日に東京証券取引所との共催で日本大学において開催される「秋の経済教室」についての紹介がされた。講師の宮尾尊弘氏(南カリフォルニア大学)による Youtube を利用した講義になる。
- (3) 引き続き、大阪部会(9 月 20 日開催)で報告された山本雅康氏(奈良学園中・高等学校)が授業で使われた公共財ゲーム「マンションの耐震化工事」の実践成果についての紹介があった。意見交換の中で、耐震化工事によるマンションの資産価値上昇に伴って固定資産税の増加を引き起こすことになり、その結果が「囚人のジレンマ」になる可能性をさらに強めるという意見がだされた。
- (4) 最後に時間選好率についてのトピックスは利子率を理解させるために必要となるが、中学校や高等学校の生徒にそれを理解させるのは難しいのではないかという意見がでた。

(文責:西村理)

次回開催予定: 2014 年 12 月 13 日(金) 17:00~19:00 (同志社大学 良心館)